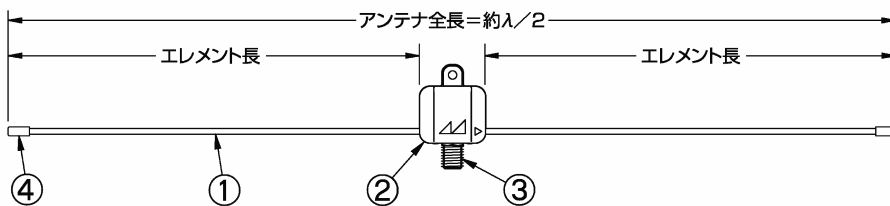


戸別防災行政無線受信用
(FM放送受信対応)
ダイポール型室内アンテナ

60MHz帯
Model DP-0613

このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

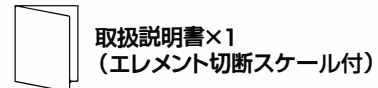
外観・各部の名称



部番	名 称	個数
1	エ レ メ ン ト	2
2	給 電 部	1
3	出 力 端 子	1
4	キ ャ ッ プ	2

■付属品

●製品本体の他に下に示した部品が同梱されています。開封の際、付属品が間違いなく入っていることをご確認ください。



安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解いただいたうえで本文をお読みください。

警告	注意	絵表示の例	△記号は注意(注意・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。		○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
			●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般指示)が描かれています。

警告

危険な場所に設置しない。

- ・転落の危険性がある場所
- ・強度不足な場所
- ・人の通行の妨げとなる場所

●けがや落下事故の原因となります。

作業時は落下防止対策をおこなう。

●機器や工具はひもで結ぶ、ネットを張るなどして落下対策をおこなってください。機器や工具が落下してけがの原因となります。

注意

ボルト・ナット、ねじは確実に締め付ける。

●ゆるみがあると、機器が落下してけがの原因となります。

●締付トルクが指定されている場合は、その指定のトルクで締め付けてください。

高所作業は専門業者に依頼する。

●けがや落下事故の原因となります。

注意

分解したり、改造したりしない。

●けがの原因となることがあります。点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

同軸ケーブルの芯線に触れない。

●指に刺してけがの原因となることがあります。

悪条件の場所に置かない・設置しない。

- ・不安定な場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・温度が高くなる場所(車内、サンルームなど)
- ・油煙や湯気が当たる場所(調理場など)
- ・湿気が高い場所(屋外、風呂場、シャワー室、加湿器付近など)
- ・ほこりの多い場所(物置、屋根裏など)

●機器が落下して、けがの原因となることがあります。

使用上の注意

- 同軸ケーブルを急激に曲げたり、引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
- 接栓は使用する同軸ケーブルに適したF型接栓を使用し、S-7C-FB以上の同軸ケーブルはピン付き接栓をご使用ください。そのほかの接栓を使用すると故障の原因となります。
- 雨が吹き込む場所に設置しないでください。故障の原因となります。
- 本製品は受信専用です。送信アンテナとして使用しないでください。故障の原因となります。

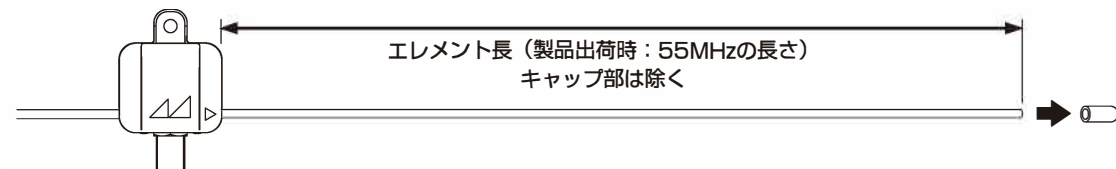
エレメント長の調整方法

■事前準備

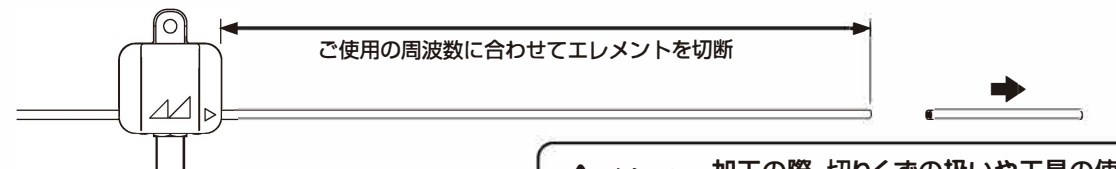
●アンテナを設置する前に、ご使用の周波数に合わせて、エレメントの長さを調整します。

◆用意するもの カッターまたはニッパー

①左右のエレメントからキャップを取り外します。キャップは再利用しますので紛失にご注意ください。



②下の「エレメント長寸法表」を参照して、エレメントを切断してください。



注意 加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には充分注意してください。思わぬけがの原因となります。

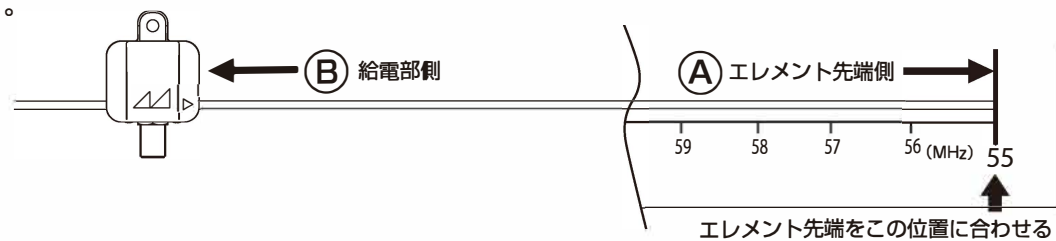
■エレメント長寸法表

公差: ±15mm

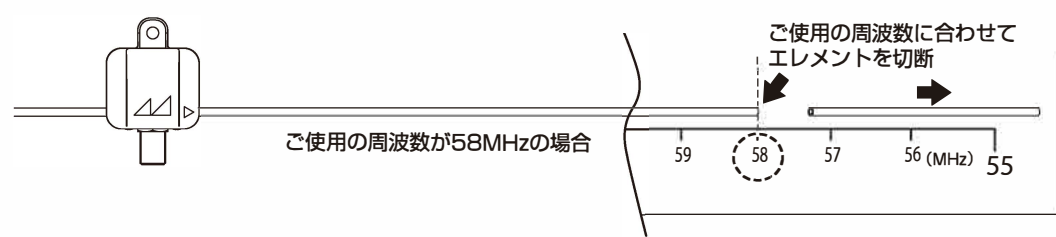
周波数 (MHz)	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68
エレメント長 (mm)	1234	1211	1189	1169	1148	1129	1110	1092	1074	1057	1040	1024	1008	993
周波数 (MHz)	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82
エレメント長 (mm)	978	964	950	936	923	910	898	886	874	863	851	804	830	819
周波数 (MHz)	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	
エレメント長 (mm)	809	799	789	780	771	762	753	744	736	727	719	711	704	

ポイント エレメント長を調整する際は、下の「エレメント切断スケール」を利用すると便利です。

a. エレメントの先端を「エレメント切断スケール」の「エレメント先端をこの位置に合わせる」の線に合わせます。



b. エレメントを「エレメント切断スケール」の線に沿わせてから、ご使用の周波数の位置でエレメントを切断します。ご使用の周波数が小数の場合は、小数点以下を四捨五入してください。



③左右のエレメントにエレメントクリップを3個ずつ挿入します。



④最初に取り外したキャップを取り付けます。



エレメント切断スケール (エレメントを線に合わせてご使用ください)

設置方法

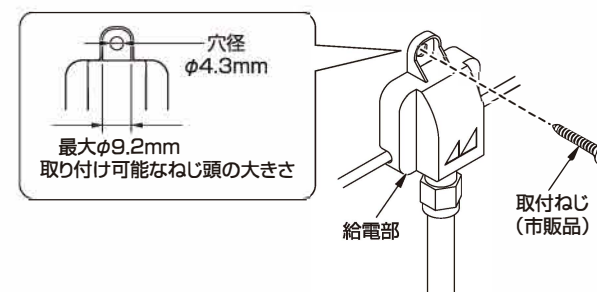
●付属のエレメントクリップを使用して、アンテナを壁面に取り付けます。

①同軸ケーブル(別売品)を接続します。同軸ケーブルはF型接栓が組み付けられているものをご使用ください。

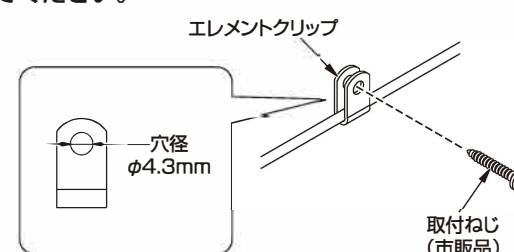
■締付トルク

F型接栓 2.0N・m(約20kgf・cm)

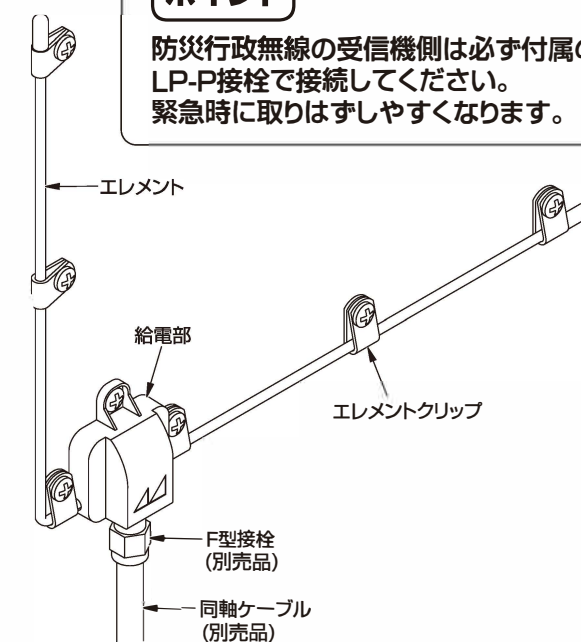
②設置したい壁面に給電部をねじ留めします。



③エレメントを配線します。エレメントの根本・中央・先端に、それぞれエレメントクリップを配置させ、取付ねじ(市販品)を使用して取り付けてください。



■設置例



ポイント

防災行政無線の受信機側は必ず付属のLP-P接栓で接続してください。緊急時に取りはずしやすくなります。

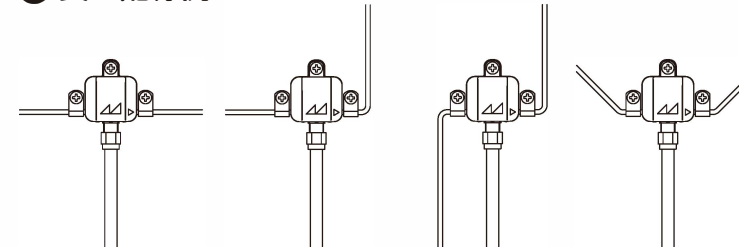
注意

※壁面強度の充分あるところに取り付けてください。
 ※取付ねじは給電部・エレメントクリップの穴に合った、強度を十分に確保できるねじを使用してください。
 また、必ず壁面の材質に適したねじをご使用ください。
 ※詳しくは専門業者にご相談ください。

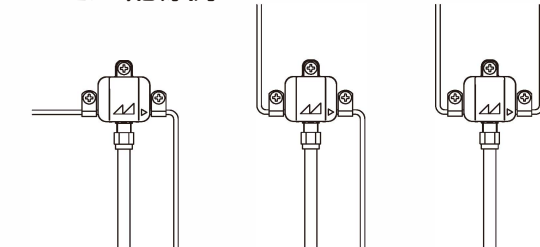
ポイント 防災行政無線は、設置場所や設置方法で受信状況に影響を及ぼすことがあります。以下の場合、充分にご注意の上で設置をお願いいたします。

- 金属や電源のノイズを発する製品の周辺
- 照明器具の周辺 (設置の際には照明器具を点灯させ、受信状況を確認ください。)
- 給電部には▷印が刻印されています。設置の際は▷側のエレメントと同軸ケーブル、またはエレメント同士を離してください。〔配線例 下図参照〕

○ 良い配線例



× 悪い配線例



▷側のエレメントと同軸ケーブルを近づけない
 エレメント同士を近づけない

エレメント先端をこの位置に合わせる

A エレメント先端側

仕 様

型 名	DP-0613
使用周波数	55～95MHz内の指定周波数
インピーダンス	公称50Ω
VSWR (参考値) ^{※1}	指定周波数にて2.0以下
利 得 (参考値) ^{※1}	指定周波数にて2.15dBi
指向性 (参考値) ^{※1}	H面：無指向性
出力端子	F-J型接栓
アンテナ質量	約70g (製品出荷時)

※1 設置状態により異なるため参考値となります。

■特長

- 防災行政無線またはFM放送をご家庭で受信するための室内用アンテナです。
- ご使用の周波数に合わせてエレメントの長さを調整することができます。
- エレメントは軟銅線を採用。取付場所に合わせエレメントの張りかたを変えることができます。

お客様窓口



0570-091039

ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30
(土・日祝祭日・弊社休業日を除く)

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8

(ホームページアドレス) <https://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
7127255 FO-D031-J00_1 2023年4月